

# 全く誠意ない川上社長

# 中国人実習生

## 残業代法違反分払ってくれたら

## いまごろ3年ぶりに子どもに会えていた

鈴蘭台にある実習生の暮らす質素な川上の寮に行き、彼女たちと初めて話す機会が持てました。たどたどしいとはいえ、日本語ができる方がいて、中国に置いてきた子どもたちの話になりました。私は8人の内の1人か2人が子持ちで、あとは独身だと思い込んでいたのですが、8人ともみんな「1人っ子」のお母さんだということとそのとき初めて知りました。

「写真を見せて」という私のお願いも通じ、その場にいた4人が2階の部屋からそれぞれ写真立てや財布に入れた写真をいそいそと持参し、見せてくれたのです。その時のみんなは“おかあさん”のうれしい、いとおい表情でした。可愛いさかりの3～5才くらいの男の子と女の子の写真に一瞬“まだこんなに幼いんだ”と思ってから、すぐこの写真が彼女たちが日本に来た、少なくとも3年前の写真だと気づきました。



そして「川上」が彼女たちにきちんと残業代を支払ってさえいれば、明日(2月6日)は3年ぶりにもう8才～6才に成長した我が子と家族の待つ中国にやっとやっと帰れる日だったのです。彼女たちは、どれほどこの帰国日を指折り数え、楽しみに待ち焦がれ、必死で家族のためにキツイ長い仕事に耐えてがんばってきたのかと思うと、ほんとうに胸が痛み、「川上」の残酷・非情な仕打ちにますます怒りが沸いてきました。

「川上」が払うべき当然で最低限の残業代をきちんと支払い、彼女たちを明日にも安心して中国の家族の元に帰してあげたいと切実に思いました。彼女たちの「帰るに帰れない」悔しい気持ちは豊岡の協同組合の会長には通じたと信じたいと思います。しかしあれからすでに1週間が過ぎ、「川上」との交渉も3度重ねても解決からはほど遠く、ついに鈴蘭台で2回目のピラマキをせざるえないほどに、誠意

カンパをお願いしています

実習生は3年間の就労期間が過ぎたため働くことができず、2月9日から収入がなくなりました。生活支援のカンパをお願いしています。

名義：神戸ワーカーズユニオン  
郵便振替口座：01190-9-34760  
「実習生カンパ」と書いてください。

も責任も示さない「川上」の社長と工場長に、中国人実習生の怒りはさらに沸騰しています。一方でユニオンや地域の住民の実習生問題の共感と支援の輪はどんどん広がってきています。彼女たちが「我が子と家族の元に今すぐ帰りたい」と切望しながらも、「このままでは帰るに帰れない」という悔しい想いを、なぜ「川上」の経営者は本気で受け止め解決に向け奔走しないのでしょうか？残業未払い分がきちんと支払われ、彼女たち8人が、「日本ではきつい仕事をこなし、川上では大変な目にもあったけれど、でも必死で支えてくれた人た

ちもいた」ということを胸に刻み、心穏やかに中国に帰国する日が1日も早く迎えられるように、「川上」を包囲し、解決に向け動かざるをえない、力強い支援の輪がもっともっと広がるよう、みなさんの厚いご協力をお願いします。

## 神戸ワーカーズユニオン

ユニオンは誰でも1人でも入れるみんなの労働組合です。職場のトラブル、問題を1人で抱え込まず、みんなで解決しましょう。私たちは、勇気を持って1歩踏み出すあなたを応援します。